

草津市立プール 事業概要

令和7年開催予定の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の水泳競技会場として、また、大会後においても「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」の実現を図るための施設として、草津市立プールの整備を進めます。

①スポーツ環境の充実
トップアスリートを育成可能な高水準施設

多くの競技者が集まるとともに、トップアスリートの間近で見られる環境が醸成され、競技人口の増加と競技力の向上につながります。

②新たな賑わいの創出
全国規模の大会や合宿の招致
多様なスポーツイベントの開催

交流人口の拡大と、周辺施設の利用も含めた地域の活性化につながります。

③スポーツ健康づくりの推進
誰もが幅広く、通年で利用可能な施設

市民・県民のスポーツ健康づくりの促進と、誰もが生きがいを持ち健やかで幸せに暮らし続けられる「健幸都市」の実現に寄与します。

●位置図



●事業者・運営維持管理期間

《事業者》 草津シティプールPFIサービス株式会社

(代表)前田建設工業(株)
(設計)前田建設工業(株)・(株)大建設計
(建設)前田建設工業(株)・西武建設(株)
(工事監理)(株)大建設計、(運営)(株)ビバ、(維持管理)日本管財(株)
※(株)大建設計は協力企業

《運営・維持管理期間》

令和6年8月～令和21年3月【14年8か月】

●施設概要

区分		概要
プール屋内	50mプール	50m×25m (10コース)、水深0～3m (可動床、可動壁)
	25mプール	25m×15m (6コース)、最大水深1.35m
	飛込プール	25m×20m、最大水深5.00m
	観客席	固定席：約1,300席、仮設席：約1,200席、車いす用席：16席
附属施設		ドライランド、トレーニングルーム、スタジオ等

《開館時間(予定)》 午前9時から午後9時

《休館日(予定)》 毎週木曜日、年末年始(12月29日から1月3日)

※市内公立小・中学校夏季休暇期間は毎日開館

●事業スケジュール

	R3(2021)年度			R4(2022)年度			R5(2023)年度			R6(2024)年度			R7(2025)年度				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
事業契約	●4/21																
造成設計・工事	造成(11か月)									供用開始				国スポ・障スポ			
プール設計	設計(11か月)																
プール工事				工事(24か月)													

鳥瞰図



B 南東外観パース（草津川跡地側）



A 北西外観パース（大江霊仙寺線側）



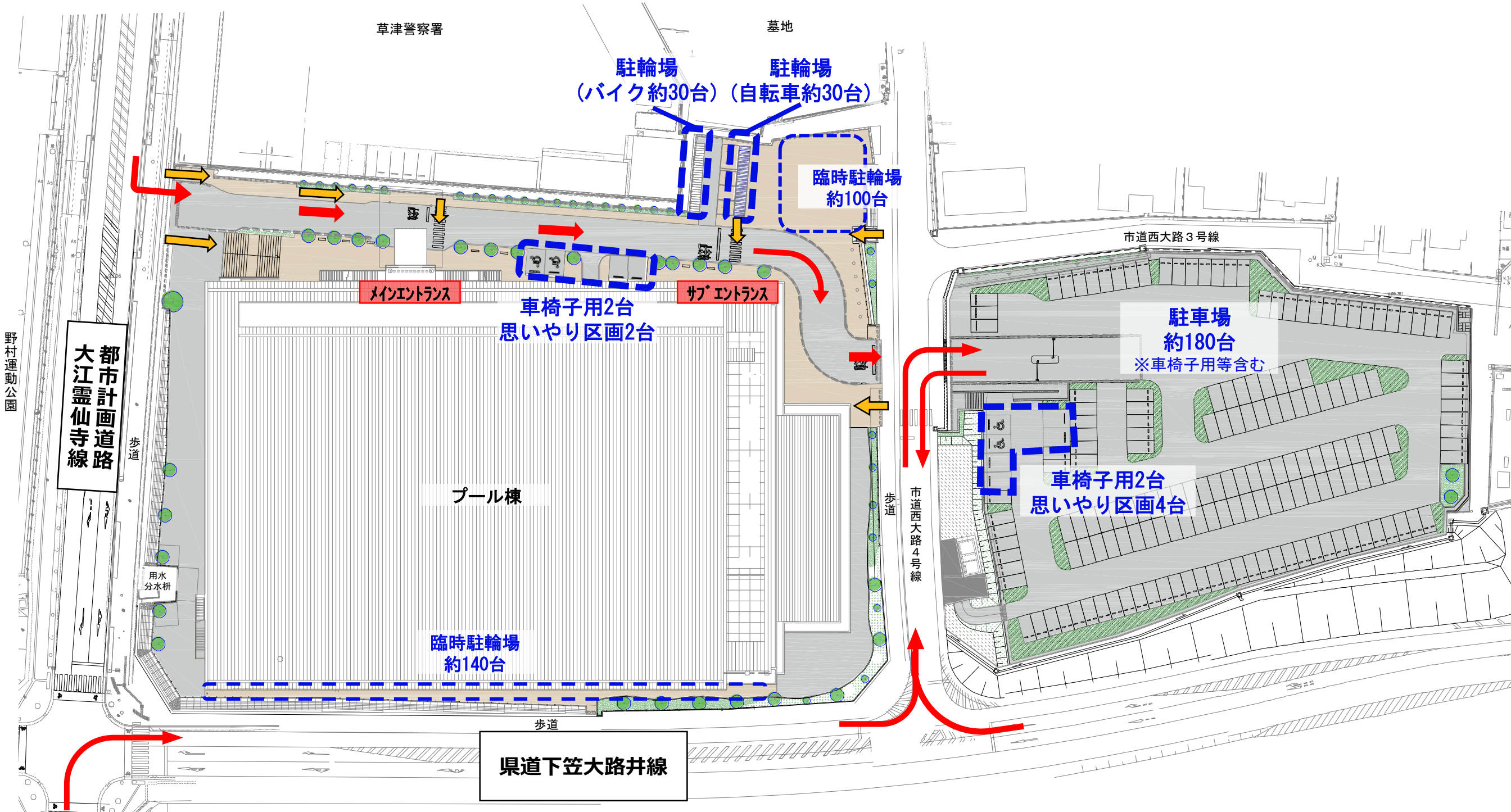
C 南西外観パース（大江霊仙寺線側）



全体配置図

北（警察署側）

至粟東



至大津

南（草津川跡地側）

凡例	
	車
	歩行者

1階配置図



【健幸ステーション(約15㎡)】
気軽に健康測定できるなど、
健幸づくりのきっかけを生む
健幸ステーション

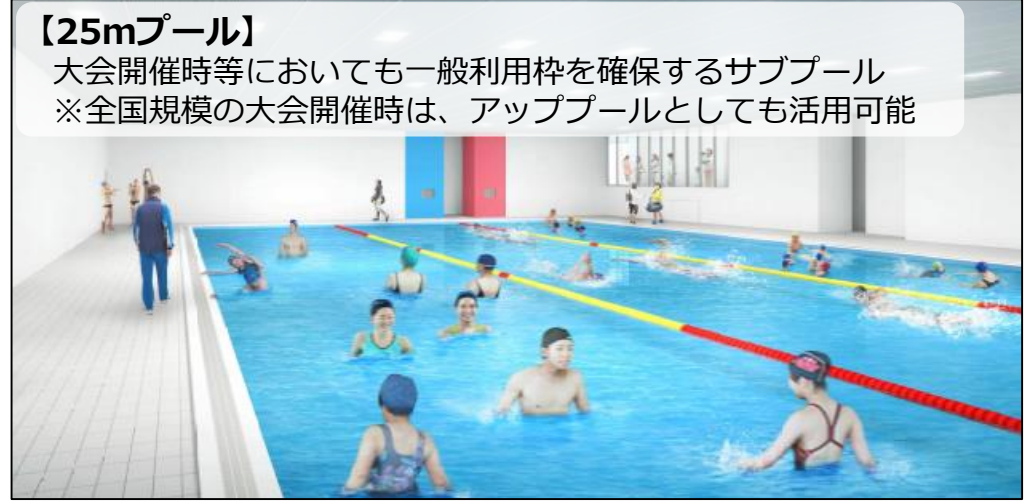
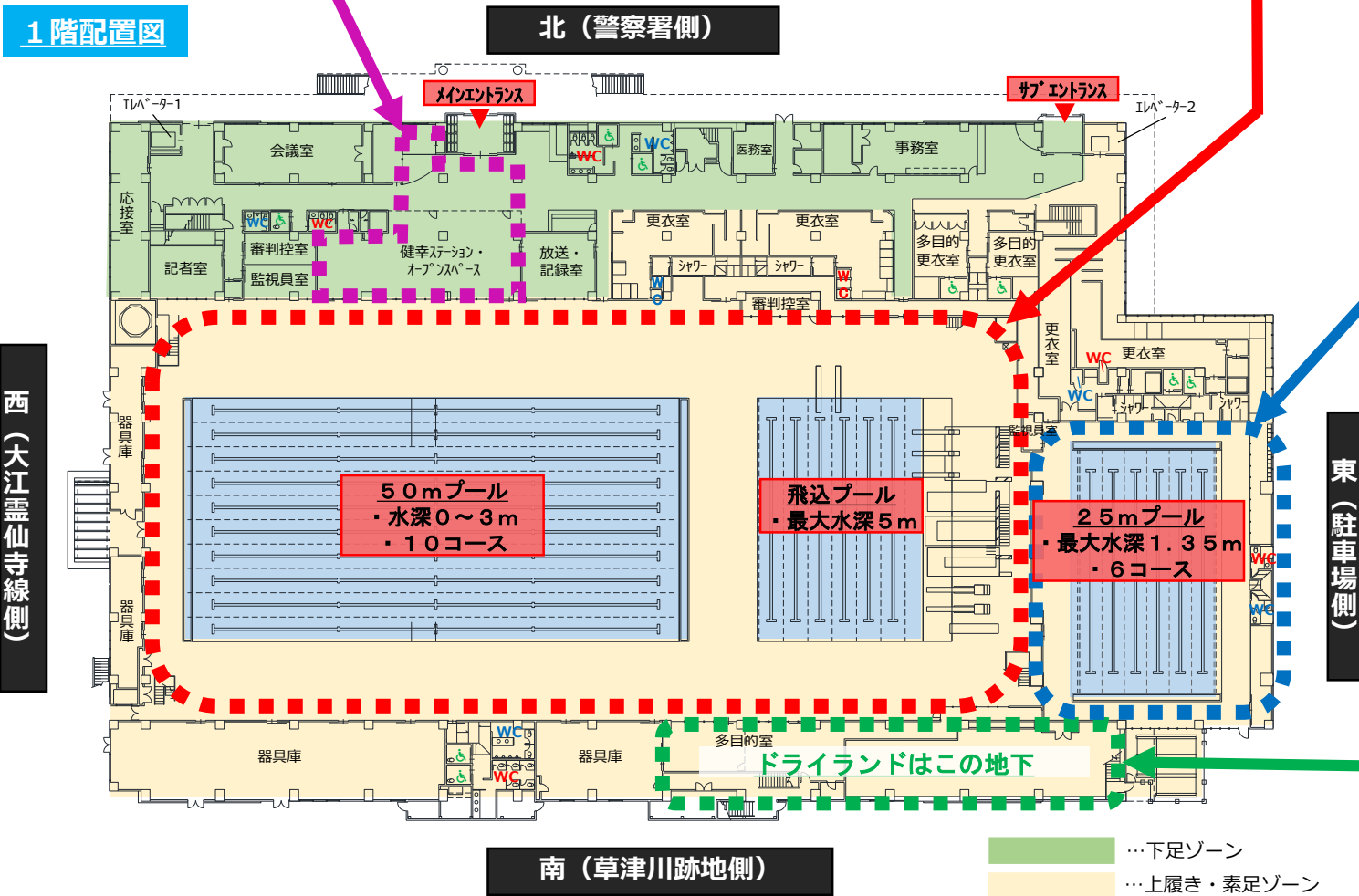


【オープンスペース(約180㎡)】
様々なイベント開催等に対応
するオープンスペース

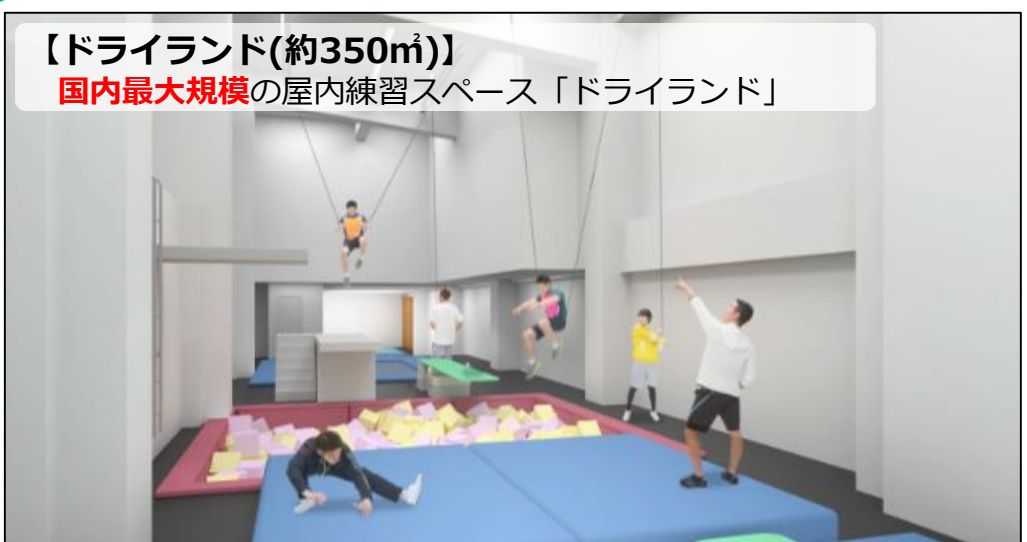


【50mプール(手前)】
最大水深3mで、プールを4分割してそれぞれに水深設定ができる、
通年利用可能な**国内初**のプール
【飛込プール(奥)】
西日本で唯一の通年利用可能な屋内飛込プール

1階配置図



【25mプール】
大会開催時等においても一般利用枠を確保するサブプール
※全国規模の大会開催時は、アッププールとしても活用可能



【ドライランド(約350㎡)】
国内最大規模の屋内練習スペース「ドライランド」

2階配置図



【スタジオ(約100㎡と約150㎡の2室)】

- ・市民・県民の健康増進に寄与する様々なプログラムを実施予定

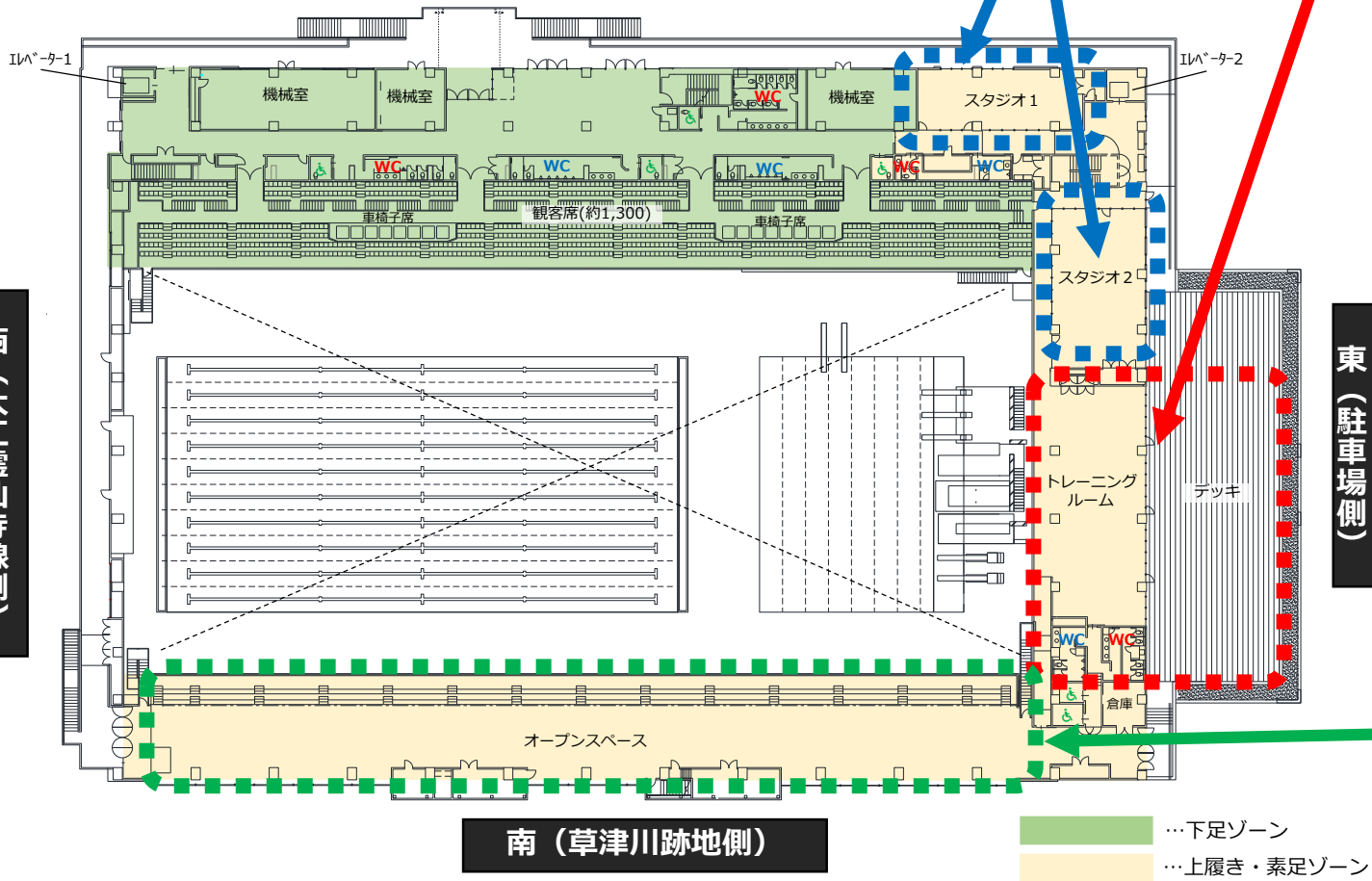


【トレーニングルーム(約280㎡)およびデッキ(約500㎡)】

- ・多様な機器を備えるトレーニングルーム
- ・トレーニングルームと連続したデッキ

2階配置図

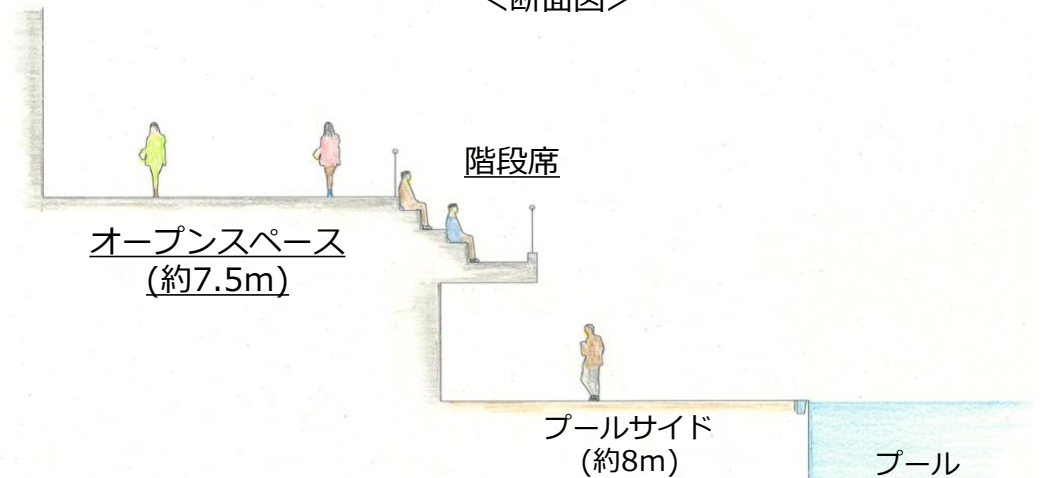
北 (警察署側)



東 (駐車場側)

【オープンスペースおよび階段席】

＜断面図＞



- ・通常時
卓球などの軽運動や、ストレッチ、レクリエーション等の実施スペースとして、利活用を図ります。
- ・大規模大会開催時
仮設席を設置します。

西 (大江霊仙寺線側)

南 (草津川跡地側)

…下足ゾーン
…上履き・素足ゾーン